

別記様式第1号（第4条関係）

木津川市子ども・子育て会議 開催結果要旨

会議名	第1回木津川市子ども・子育て会議		
日時	平成26年2月3日 午後2時～4時	場所	会議室4-1・2
出席者	委員	別紙のとおり	
	その他出席者	なし	傍聴人の数 2人
	庶務	子育て支援課	■公開 □非公開
1	開会		
2	市長あいさつ		
3	委員・事務局紹介		
4	会長選出		
5	議事		
	(1) 子ども・子育て会議の公開について		
	(2) 子ども・子育て会議の運営について		
	(3) 子ども・子育て支援新制度について		
	(4) 子ども・子育て会議について		
	(5) 子ども・子育て会議のスケジュールについて		
	(6) ニーズ調査の結果について		
	(7) 幼児教育、保育等の取り組み状況について		
6	その他		
	(1) 次回開催日程について		
	(2) その他		
7	閉会		
	1	開会	
	2	市長あいさつ	
		河井市長より、開会にあたりあいさつがあり、その後、公務のため退席した。	
	会議結果要旨		

	<p>3 委員・事務局紹介 事務局より、委員の紹介を行った。 事務局より、会議が成立していることの報告を行った。 事務局より、事務局職員、委託業者の紹介を行った。</p>
4 会長の選出	<p>会長として、事務局指名の安藤委員が了承された。 安藤会長より、選出にあたりあいさつが行われた。</p>
5 議事	<p>議事の前に、職務代理として、会長より岩木委員が指名された。 本日の会議録の署名委員について、会長のほかに林委員が会長から指名された。</p>
	<p>(1) 子ども・子育て会議の公開について 「資料1 子ども・子育て会議の公開について」「資料1 参考資料①木津川市審議会等の会議公開に関する規定」「資料1 参考資料②木津川市子ども・子育て会議運営内規」に基づき、事務局より説明</p> <p>事務局より傍聴人を入室させ、傍聴人席へ案内</p> <p>(2) 子ども・子育て会議の運営について 「資料2 子ども・子育て会議の運営について」「資料2 参考資料①木津川市子ども・子育て会議条例」に基づき、事務局より説明</p> <p>(3) 子ども・子育て支援新制度について及び (4) 子ども・子育て会議について、一括説明 「資料3 子ども・子育て支援新制度について」「資料4 参考資料④ 子ども・子育て会議について」「資料4 参考資料①子ども・子育て新制度への移行準備をおこなう木津川市子育て支援N.1 のまちづくり推進チーム」に基づき、事務局より説明</p>

	<p>(5) 子ども・子育て会議のスケジュールについて 「資料5 子ども・子育て会議のスケジュールについて」に基づき、事務局より説明</p> <p>(6) ニーズ調査の結果について 「資料6 木津川市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果の概要」に基づき、事務局より説明</p> <p>(7) 幼児教育、保育等の取り組み状況について 「資料7 幼児教育・保育等の取り組み状況について (学校教育課)」「資料8 幼児教育・保育等の取り組み 状況について(子育て支援課)」に基づき、事務局より 説明</p>
6 その他	<p>(1) 次回開催日程について 事務局より、次回は4月末に開催予定であることを連絡した。</p> <p>(2) その他</p>
7 閉会	<p>1 市長あいさつ</p> <p>委員の皆様には教育・児童の福祉の推進に大変なご尽力を賜っていることを厚くお礼申し上げる。平成24年8月に子ども・子育て関連3法が成立し、平成27年4月からは新たな子ども・子育て支援制度がスタートする。この制度では認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付、小規模保育などの創設、認定こども園制度の改正など、地域の実情に応じ、質や量の両面にわたり子ども・子育て支援の充実を図ることとなっている。本市においても国の動きを踏まえ、子ども・子育て会議を設置し、本日の開催に向けて準備を進めてきた。様々な関係各位の皆さんに、子ども・子育て支援の充実に向け、ご議論をいただきたい。また、専門性や経験を踏まえた適切なご意見等を十分賜り、充実した会議とさせていただくことをお願いしたい。</p>

2	会長の選出	<p>会長として、委員互選とあるが、意見が無いようなら事務局指名でよいかどうかを確認後、異議なしとの委員の声があり、事務局指名の安藤委員が了承された。</p> <p>安藤会長より、選出にあたりあいさつが行われた。</p>
3	安藤会長あいさつ	<p>この会が所期の目的を達成できるよう、皆様のお力を借りながら努めていきたい。国の中、府の枠、市の独自性という非常に難しい作業も出てくるかと思うが、皆様のお知恵をいただきながら、意義のある会議にしていきたいので、どうぞよろしくお願ひしたい。</p>
4	議事	<p>主な意見・質疑等は次のとおり</p> <p>(○：質疑・意見、⇒：質疑に対する返答)</p> <p>(1) 子ども・子育て会議の公開について 質問・意見なし。</p> <p>(2) 子ども・子育て会議の運営について 質問・意見なし。</p> <p>(3) 子ども・子育て支援新制度について及び (4) 子ども・子育て会議について</p> <p>○資料3の4番の主な改革内容は、子ども・子育て関連3法の中に書かれているのか。 ⇒大枠は書いてあるが、細かいことまでは法律には書いていない。参考資料にもあるが、内閣府や文部科学省、厚生労働省からの資料に基づき作成している。</p> <p>○例えば、地域型保育給付の事業が4つあるが、今迄は申請しても認められなかつたが、申請して審査を受ければ認められることになつたのか。 ⇒今まで、これらの事業は認可対象ではなかつたが、今後は市町村の認可になる。認可になると、木津川市の条例の基準に合致すると補助対象となる。事業所や病院の</p>

中にある企業内保育施設も木津川市の基準を満たして認可されれば、補助金の対象となってくる。
○参考資料は国から出しているものか。
⇒そうだ。

(5) 子ども・子育て会議のスケジュールについて
○ある部分は、国の作業日程に影響を受けるところもあるので、固定したものではないことをお含みおきいただきたい。

(6) ニーズ調査の結果について
○説明にもあったが、国の調査項目と府の調査項目があるので、木津川市独自ですべてやるというわけにはいかないでので、調査票も項目が多くなったかと思う。この子ども・子育て会議は設置する義務はないが、京都府は100%全部の市町村が設置している。その意味では、調査票には国や府が下している共通項目が多いので、府内では似たような調査になっている。また、木津川市の回収率は非常に高い。その意味では、この調査結果を反映していかないといけない。

(7) 幼児教育、保育等の取り組み状況について
質問・意見なし。

5 その他

(1) 次回開催日程について
次回は4月末に開催予定

(2) その他

資料が多く、また、制度理解もなかなか容易ではないこともありますので、質問等があれば気軽に事務局まで問い合わせいただきたい。

6 閉会

その他特記事項	
署名欄	本津川市子ども・子育て会議 会長 <u>近藤和彦</u> 委員 <u>林洋輔</u>

木津川市子ども・子育て会議委員

(順不同・敬称略)

No.	所 属	氏名
<input type="checkbox"/> 子どもの保護者		
1	やましろ保育園 保護者会	会長 小牧俊介
2	子育てサロン りんごちゃん	代表 加藤千景
3	高の原幼稚園	保護者代表 西村敦子
4	相楽幼稚園	保護者代表 堀尾由希絵
<input type="checkbox"/> 事業主を代表する者		
5	オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンタ	人事総務 夜久泰典 担当課長
6	ロート製薬株式会社 ロートリサーチビレッジ京都 研究開発本部 開発総務グループ	マネージャー 山本孝男
7	京都山城総合医療センター	事務局管理担当 今井信佳 副リーダー
<input type="checkbox"/> 労働者を代表する者		
8	自治労木津川市職員組合	代表 木村貴代
<input type="checkbox"/> 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者		
9	木津保育園	園長 尾崎登美子
10	木津川台保育園	園長 姬江美重子
11	南加茂台保育園	園長 森岡章子
12	愛光保育園	園長 林 洋子
13	梅美台保育園	園長 沢田美智子
14	州見台さくら保育園	園長 藤本和寿
15	なごみ保育園	園長 伊瀬祐美子
16	木津幼稚園	園長 井上直美
17	相楽幼稚園	園長 井ノ上恵己子
18	みかのはら幼稚園	園長 志水百合子
<input type="checkbox"/> 子ども・子育て支援に関する学識経験のある者		
19	京都文教短期大学 幼児教育学科	教授 安藤和彦
20	幼児教育経験者	元幼稚園長 阪本磨祐美
<input type="checkbox"/> その他市長が適當と認める者		
21	福祉・教育 民生児童委員協議会	主任児童委員 高橋史代
22	等の団体 社会福祉協議会	事務局次長 渡邊かおる
23	京都府 山城南保健所	福祉室長 藤咲美貴子
24	市役所 保健福祉部	部長 岩木雅邦
25	市役所 教育部	部長 森本直孝